

いわいの里から未来をつくる

わいわい

WA-iwai

2

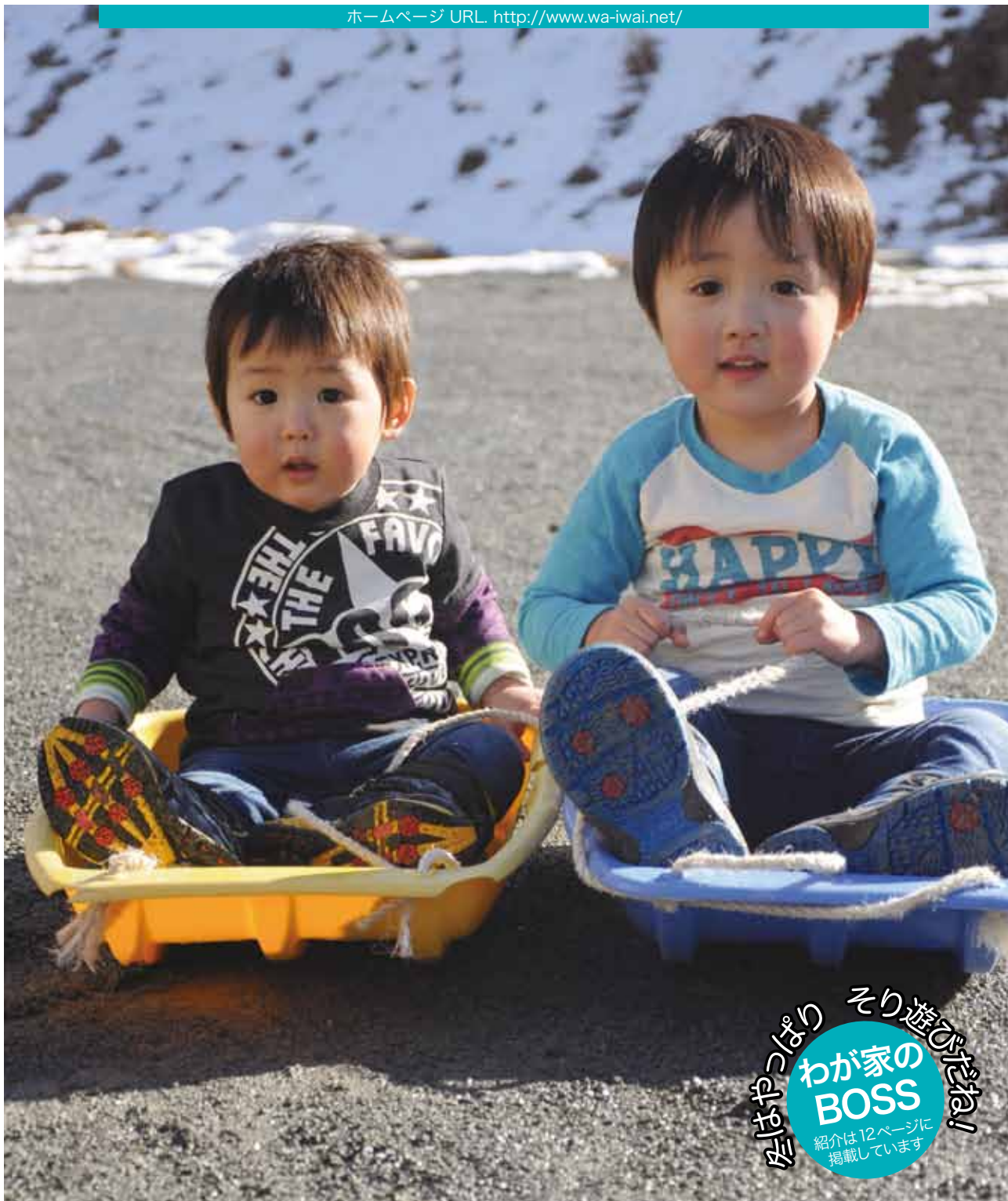
February 2014
No.204
最終号

ホームページ URL <http://www.wa-iwai.net/>

特集

今までありがとう、そしてこれからも

.....
2



わが家の
BOSS
紹介は12ページに
掲載しています

そり遊びだぞい
はやくつばら

特集	2
良好メール	10
わいわい広場	12
営農・畜産情報	14

JA 情報	16
今月のお知らせ	18
いわいの恵みクッキング	20

いわいの里とともに歩んで17年 今までありがとう そしてこれからも

両磐地区2JAの合併で、新たに「JAいわて平泉」として来る3月1日からのスタートが決定したことで、平成9年3月、7JAが大団結し発足以来17年に及ぶ「JAいわい東」の歴史に幕が引かれることとなりました。

これまで、組合員の皆さまをはじめ、事業利用者、地域の皆さま、および関係各位よりいただきましたご指導・ご協力に改めて感謝申し上げます。

わ・いわいの最終号となります本号の特集では、合併JAいわい東の誕生から現在までの歩みを振り返ります。JAは皆さまとともに、地域と農業の発展のため力を尽くす所存ですので、これからも変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



JAいわい東の事業運営に
対し格別なるご支援、
ご協力に感謝を

代表理事専務 佐藤 鉦一

3月1日から新生JAいわて平泉がスタートいたします。平成9年、旧東磐井管内の7JAが合併し誕生したJAいわい東は、17年間の活動をもって新JAに引継ぎされます。例えば、JA経営は、農業者の高齢化や担い手不足に加えてデフレ経済が拍車をかけ、主要事業の取扱高の減少等厳しい状況が続いてきました。

特に、合併当初は、不良債権処理が最大の課題となり、債権自己査定制度の適用も相俟って平成11年度は赤字決算となりましたが、その後の取り組みにより、不良債権比率は大きく改善されました。更に、貸出金の減少等による支所事業収支の悪化から一大改革に踏み切り、平成17年には、支所の再編統廃合を実施したところでもあります。このように、各種の経営改善の取り組みがあったからこそ、平成19年以降の農畜産物価格下落、燃料・生産資材の高騰及び災害対策にかかる各種の支援対策を講ずることができたものと思っております。

地域農業振興においては、厳しい状況の中で園芸事業が伸びています。残念なことは、小菊販売が5億円に到達しなかったことです。新JAでの達成に向け取り組んで参りたいと考えています。また、地域貢献活動では、介護事業展開としての「いわいの丘」の拠点づくりによりくらしの支援活動が進展し、今後の事業伸長に向けての基盤が確立されました。

3月からは、新JAでの事業展開となりますが、今までのJAいわい東の取り組みを継続発展させ、合わせて、JA本来の目的である地域農業の振興、地域に貢献できるJAを目指し一層その取り組みを進めてまいりますので、組合員利用者の皆様には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



その時代に対応しながら
組合員、住民のために

代表理事組合長 鈴木 昭男

すでに多くの皆様をご承知のように今年3月1日に、新生「JAいわて平泉」が誕生いたします。JAいわい東の17年の歴史を基盤に多くの組合員、住民の期待を担って平泉文化の歴史とともに、新生JAが力強くスタートいたします。

「農業協同組合」の歴史は古く、明治33年に産業組合法が公布されて、全国各地に産業組合が誕生してから第2次大戦時の昭和18年に「農業会」として戦時にそなえる組織になりました。そして戦後昭和22年に「農協法」が公布され、各地に民主的な「農業協同組合」が誕生して今日に至っています。つまり110余年の歴史を持つ「農業協同組合」はその時代に対応すべく、統廃合をしながら組合員農家のため、財務の健全化と事業の強化を図って現在に至っている状況にあります。

顧みますと、6総合JAと1専門JAが合併した時の農業情勢は、米の供給過剰に対応するため新たな米政策が決定した年でした。農家所得の確保に一層の厳しさが増す一方で、当JAは畜産と園芸を柱とする農業振興にシフトし、「いわいの里」の畜産、園芸のブランド化を図り、皆様とともに歩んでまいりました。激動変転の17年、農業振興と地域金融機関の一翼を担いつつ一応の成果を得ることができたことと感謝しております。これもひとえに組合員のご努力と、日頃のご理解とご協力、そして関係機関の温かいご指導ご支援の賜と、改めて深甚なる謝意を表すものであります。

3月から誕生する新生「JAいわて平泉」でも農業振興をはじめ、地域に存在感のあるJA組織づくりに最大の努力をする覚悟でございますので、皆様のなお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。御礼のご挨拶とさせていただきます。



地域の自然を守り
育て活かしてゆく
JAの使命を果たすべく

常務理事 橋本 和幸

平成9年3月、旧東磐井郡管内7JAが地域の農業振興、生活向上を掲げ大同合併したのが走馬灯のように思い出されます。バブルがはじけ地域にもその影響が浸透するなかで、JA経営にも如実に感じられる中でこの時代に求められての合併でした。

以来17年、農業・農村・JAを取り巻く環境は経済の国際化の進展とともに年々厳しさを増しております。相まって地域においては少子高齢化による人口減少、農業者の高齢化、そして耕作放棄地の増加が進むなか、さらに農政の大転換期に突入しようとしています。この時に、地域の自然を守り育て活かしてゆくJAの使命を果たすべく経営基盤を強固なものとするため、JAいわて南と合併し新生「JAいわて平泉」が発足します。この名称は国内はもとより世界に大きく発信できるものであり、食の安全・安心を消費地にお届けする産地を訴求するにふさわしいものです。

平成9年の合併時の貯金のお預かりは500億円、今では670億円に、そして新JAでは1400億円となり、皆様の信頼を得て地域の振興に資金融通の要を担っております。また万一場合の共済事業、3年前の大震災の折には建物を中心に大被害となり共済金39億円を、さらに昨年7月の豪雨被災にあつては3億円ほどの共済金をお支払いし、地域を守る共助の共済として、その使命を果たさせていただきました。

地域に暮らし営農をしていく上で、JAは生産・販売と不離一体的に信用事業・共済事業に取り組んでいかなければなりません。今後とも組合員・地域住民の皆様との支えと成りえるJAの使命を果たしてまいります。

17年間の協同の歩み

平成8年度 合併前
10月 7JAが大同団結、JAいわい東合併調印式



▲いよいよスタートの大同団結（8年10月）

平成9年度 新生JAが誕生
3月1日 JAいわい東発足式・辞令交付
3月3日 管理電算システムオンライン
3月29日 大東資材農機センターオープン
5月26日 養蚕部会設立総会
5月28日 青年部協議会設立総会
6月20日 園芸振興躍進大会
6月23日 女性部が一つに。
7月29日 女性部協議会設立総会
8月22日 ミルクプラント落成式
10月23日 トマト生産部会連絡協議会
設立総会
12月5日 酪農部会連絡協議会設立総会
12月5日 和牛改良組合連絡協議会設立
総会



▲一大園芸産地へステップアップ（9年6月）

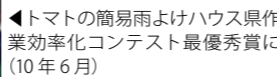


▲若い力、青年部が結集（9年5月）

平成10年度 合併2年本格稼働
3月25日 ETサロン開所式
4月4日 JAグリーンかわさき開所式
4月8日 室根育苗センター落成式
4月28日 第1回通常総代会・新世紀飛翔
3か年計画スタート
5月15日 LPGセンター開所式
9月1日 大雨・農作物水害対策本部設置
10月1日 室根ライスセンター改修工事
落成
10月2日 Aコープだいたい改装オープン
12月7日 きゅうり部会連絡協議会設立
総会



▲初の総代会には400人が出席（10年4月）



▲トマトの簡易雨よけハウス県作業効率化コンテスト最優秀賞に（10年6月）

平成11年度 健全経営を図り、貸倒引当
金増加で2億超の損失金
4月25日 たすけあいハートの会設立総会
9月21日 東山ライスセンター落成式
11月24日 葬祭センター開所式
1月28日 トマト部会設立総会
2月10日 きゅうり部会設立総会



▲たすけあいハートの会が設立（11年4月）



▲葬祭センター開所式（11年11月）



▲安全・安心を追求JAクッキングフェスタに舌鼓（10年10月）



▲川崎中央支所周辺（10年9月）

平成15年度 作況指数73大冷害の年
5月26日 三陸南地震で大被害発生
1月4日 新オンラインシステム
（JASTEM）スタート
2月3日 川崎給油所新築工事入札会
2月12日 組織代表等役員候補者推薦に
関する説明会



▲JAまつり大東に佐藤哲夫組合長も飛び入り（15年9月）

平成14年度 台風襲来で大雨被害
7月11日 大雨災害対策本部設置
（東山で大被害）



▲Aコープひがしやま前（14年7月）



▲東山町内の小学3年生が農業研修で来所（14年10月）



▲当時の増田知事を迎えて小菊の収穫式（14年7月）

平成13年度 合併後の経営も安定期に
8月1日 家畜改良センター精液生産
業務開所式
12月7日 千厩酪農女性部結成15周年
記念式典
2月10日 BSE危機突破畜産・酪農
政策確立要求決起集会



▲家の光大会では昔懐かしい「家の光」も登場（13年11月）



▲いつもにぎやかJAまつり千厩（12年9月）

平成12年度 アグリ施設も充実化
3月24日 野菜部会設立総会
8月25日 共済億友会設立総会
9月4日 大東育苗センター・ライス
センター落成式
10月12日 第22回JA全国大会
11月17日 第39回JA岩手県大会
2月1日 千厩カントリーエレベーター
出発式
2月11日 室根青年部20周年記念式典



▲千厩CE出発式（13年2月）

平成16年度 県内初の女性理事が誕生

- 3月1日 新管理経済システムスタート
- 3月12日 花き部会・花き産地づくりコンクール県知事賞
- 3月16日 東北農政局長賞受賞祝賀会
- 3月24日 トマト部会農林水産大臣賞受賞祝賀会
- 4月7日 支所再編説明会
- 5月22日 川崎給油所オープン
- 5月23日 農事組合法人尖ノ森ファーム設立で集落ビジョン実践元年
- 6月23日 キュウリ・ピーマン・トマト部会員がエコファーマー認定
- 11月1日 配送拠点一元化出発式並びにテントハウス落成式
- 11月12日 臨時総代会(支所再編統廃合)
- 11月29日 摺沢支所移転新装オープン
- 2月25日 酪農部会設立総会



▲県内JA初のセルフ&フル給油所が川崎に(16年5月)



▲キュウリ・ピーマン・トマトの部会員が認定(16年6月)

平成17年度 支所再編で渉外体制を強化

- 3月4日 肥育部会設立総会
- 3月28日 大籠・猿沢・津谷川ATMオープン
- 6月1・2日 支所閉所式並びに再編支店開店セレモニー
- 6月13日 支所再編統廃合を実施、24支所から12支店4ふれあい店に



▲24支所から12支店4ふれあい店に(17年6月)

8月1日 通年営業資材店舗

- 8月3日 (千厩・大東) 営業開始
- 8月3日 ちやぐりんキッズフェスタ(大東ふるさと分校)
- 10月3日 CTI物流システム稼動
- 11月5日 藤沢営業センター移転オープン
- 12月7日 経営所得安定対策等大綱に係る地域説明会



▲配送受付をシステム化に(17年10月)



▲「ちやぐりんキッズフェスタ」にぎやかに(17年8月)

平成18年度 女性総代53人が誕生

- 3月10日 藤沢支店改修オープン
- 3月16日 JA女性リーダー委嘱状交付式
- 3月17日 17年度小菊販売額3億円達成・個性ある産地づくり受賞祝賀会
- 4月10日 総合営農センター移転開所式
- 4月21日 担い手集落コーディネーター出発式
- 6月2日 生産振興推進員委嘱状交付(トマト20人・小菊33人)
- 7月20日 第1回JAいわい東畜産共進会
- 8月1日 むろね旬菜館ATM移転オープン



▲一本化し初開催した第1回共進会(18年7月)



▲ワンフロア化で効率的な営農指導(18年4月)

8月30日 第50回岩手県畜産共進会

- 9月12日 黒毛和種名誉賞受賞
- 9月12日 肉牛集出荷場落成式
- 11月22日 JAいわい東合併10周年記念式典
- 1月31日 いわい東和牛改良組合設立総会
- 肥育部会とタッグで結束



▲和牛改良組合長と肥育部会長が結束(19年1月)

平成19年度 農業経営危機打開に向けた緊急支援対策

- 3月23日 18年度小菊販売額4億円を突破。小菊販売躍進大会
- 7月13日 Aコープひがしやま店に産直コーナーがオープン
- 9月15日 集落営農サミット開催(3法人・6特定農業団体)
- 12月12日 酪農女性部設立総会
- 12月 燃料・飼料高騰、米価下落で1700万円の緊急支援対策を実施
- 2月13日 米穀・園芸・畜産危機突破生産者大会で一致団結
- 2月6日 全国家の光大会で大東町の石川シゲ子さんが家の光協会会長賞に



▲米穀・園芸・畜産危機突破生産者大会(20年2月)



▲全国家の光大会で石川さんが発表(名古屋 20年2月)

平成20年度 いわて南牛ブランド化に向けた取り組み

- 3月25日 19年度花き販売額5億円達成祝賀会
- 9月17日 念願の上物率100%を達成した枝肉共助会
- 10月9日 JAオリジナルりんご「恋ふじ」命名を披露
- 2月7日 一関地方の肥育牛統一銘柄「いわて南牛」が誕生



▲「いわて南牛」ブランド確立へ(21年2月)

平成21年度 JA福祉の拠点「いわいの丘」誕生

- 6月9日 室根セルフ給油所がオープン
- 9月1日 集落営農をテーマにミュージカル公演
- 11月13日 JA福祉の拠点「いわいの丘」落成式
- 12月22日 川崎地区にJA青年部が誕生
- 1月13日 室根営農センター新装オープン
- 1月26日 八沢支店を編入し新藤沢支店営業開始
- 2月7日 ヤングパワー「いわて南牛Pro5」がデビュー



▲Pro5(プロファイブ)デビュー(22年2月)



▲集落営農をテーマにミュージカル(21年9月)



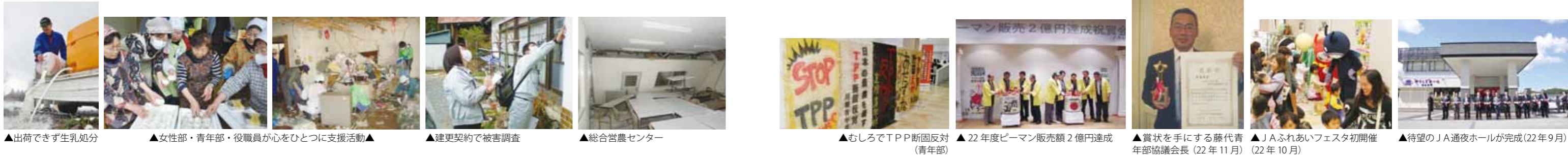
▲タレントの照英さんがトマト収穫(21年7月)

平成22年度 唐突なTPPへの参加

- 4月 地域農業の担い手に向向く「TAC活動」を開始
- 7月初旬 Aコープ3店舗（東山・大東・藤沢）で地元野菜販売
- 9月15日 やすらぎホールせんまや落成式
- 9月29日 ピーマン料理試食会でレシピ作成しPR
- 10月24日 食と農、地域とJA、笑顔と安心「JAふれあいフェスタ」初開催
- 10月3日 JAいわて南との共同コミュニティ誌を創刊。食と農をアピール
- 11月26日 青年部協議会が県青年大会発表で最優秀賞
- 12月5日 ぬいぐるみ・人形供養祭
- 1月25日 TPP加入への影響を考えるフォーラムで参加断固反対を決議
- 2月25日 ピーマン販売額2億円達成祝賀会

平成23年度 東日本大震災で地域農業に大打撃、放射能問題に向き合う

- 3月11日 東日本大震災で東北地方に大打撃。JAは緊急対策本部を設置した。女性部・青年部・役員は被災地におにぎりなど支援物資を届ける一方で、総合営農センターやアグリ施設などJA施設も甚大な被害を受け、当JAに対しても全国からたくさんの方の支援を頂いた。停電が続き、酪農家は泣く泣く搾った生乳を廃棄した。JA共済では震災後、建更契約先への被害調査を連日実施し迅速な共済金の支払に努めた。放射能汚染問題が浮上し、畜産、園芸農家が深刻な問題に。畜産は牧草等が利用自粛になり牛の出荷制限。園芸ではシイタケ農家は出荷制限や風評被害に直面する。放射能対策本部を設置し東電への損害賠償請求も始まる。
- 8月1日 JA新人職員農業研修を開始
- 8月下旬 地元高校生がデザインした「わ・いわいトマトジュース」商品化



▲出荷できず生乳処分 ▲女性部・青年部・役員が心をひとつに支援活動 ▲建更契約で被害調査 ▲総合営農センター ▲むしろでTPP断固反対(青年部) ▲22年度ピーマン販売額2億円達成 ▲賞状を手にする藤代青年部協議会長(22年11月) ▲JAふれあいフェスタ初開催(22年10月) ▲待望のJA通夜ホールが完成(22年9月)

平成24年度 激変する社会情勢に対応する2JA大同合併の道へ

- 3月1日 24年度人事で放射能対策チームを設置し専任担当者を置く。
- 3月14日 両磐地区JA合併検討協議会が設立
- 3月上旬 地元高校生がデザインした「わ・いわいりんごジュース」商品化
- 5月31日 47年の歴史に幕。千厩有線放送が終了
- 6月1日 南部園芸センターピーマン袋詰め機稼動式
- 6月24日 FMあすもでJAいわて南との共同番組放送開始
- 7月25日 口蹄疫・放射能問題を乗り越えて、3年ぶりの共進会開催
- 9月12日 管内の主力野菜を使用したJA野菜料理コンテストを開催
- 12月6日 千厩学校給食に菌床シイタケ提供で風評被害払拭を
- 1月8日 「良い食」再確認JAいわて南と食農教育講演会を共催
- 2月上旬 両磐地区JA合併で組合員説明会を初開催

平成25年度 新生JA誕生への基礎づくり

- 3月25日 震災復興し新総合営農センターで業務開始
- 3月27日 合併へ本格スタート。推進協議会が発足
- 6月24日 公募による両磐地区JA合併の新名称が「いわて平泉」に決定
- 7月26日 集中豪雨で農作物や農地が被害深刻
- 10月7日 合併契約調印式
- 10月30日 臨時総代会で合併が正式決定
- 12月20日 出荷自粛されていた原木シイタケ(施設栽培)の出荷が再開

JAはいつも皆さまの傍にいます
組合員の発展と
地域農業の発展を目指し
そして新たな飛翔へ...



▲シイタケを生産できる喜びをかみしめる(25年12月) ▲小菊やトマト圃場が冠水被害(25年7月) ▲JAいわて平泉誕生へ(25年10月) ▲菊池雄星投手×青年部コラボCM撮影(25年3月) ▲震災乗り越え営農指導の拠点完成(25年3月) ▲主力野菜で野菜料理コン(24年9月) ▲室根地区女性部・青年部・ハートの会のがれき撤去支援(24年7月) ▲47年の歴史に幕千厩有線(24年5月) ▲地元高校生がジュース缶デザイン ▲菊池雄星投手×女性部コラボCM撮影(24年4月)

催し盛りだくさん！わくわく交流会

J A 女性部室根中央支部

楽しいひとときを
過ごしました



J A 女性部室根中央支部は1月19日、第17回わくわく交流会をJ A 室根支店で開きました。女性部員140人が参加し、講演や催しを満喫し交流を深めました。

J A かわて花巻食育リーダー「花巻まんま」代表で岩手県家の光協会講師の齋藤洋美さんが「食農活動く美しく元気に輝く人生を」と題し講演。「美人の条件」としては、元気良くいつも輝いている人」と述べました。アトラクションでは、千厩町の渡辺吉郎さんから御一行が股旅舞踊や新舞踊、歌などを披露し盛り上がったほか、会場には女性部員の作品が展示され彩りを見せました。

より良い農業環境にしていけるためには

J A 青年部員と J A 役員懇談会

営農部門と畜産部門で
グループ討議



J A は1月30日、J A 青年部員と J A 役員懇談会を千厩町で開きました。部員や役員ら36人が出席し、新生 J A における J A 事業のあり方の意見を交換しました。今回はより踏み込んだ内容の議論を行うため、営農部門と畜産部門の分科会でグループ討議を行いました。

畜産部門では、「生産者の減少で現状のままだと10年後不安がある。今後は作業効率を考えると組織化して取り組むことも視野にいれるべきか」。営農部門では、「新 J A での販売戦略は」などの意見や質問が出されました。全体討議では、「合併により営農指導に無理が生じてくるのでは」という意見に対し J A は「本店管理費の費用削減した部分を営農指導やくらしの活動に充てていきたい」と述べました。

搾りたての牛乳でアイスクリーム作り

川崎めぐりきつず3回目

コロンにアイスクリームを
盛り付けました



J A 川崎営農センターは1月9日、めぐりきつず3回目「いわいの里のおいしい牛乳でアイスクリームを作ろう！」を川崎農業活性化センターで開催しました。子どもや親など21人が参加し、J A 酪農女性部川崎班の方々を講師に迎え、パニョとチョコレート味のアイスクリームを作りました。材料の牛乳は酪農女性部の方が当日の朝、搾ってきたものを使用。子どもたちからは好評で「美味しい！」という声が飛び交いました。

また、地元の米を使用した「いわいの米めん」の調理方法や食べ方などを J A 農政対策課荒川マネージャーと米めんを製造しているアオキ(株)の職員の方々に教わりました。

J A 合併に伴う今後の女性部の在り方を探る

女性部役員と J A 役員との懇談会

活発な意見交換が行われました



J A は1月16日、女性部役員と J A 役員との懇談会を千厩町で開きました。47人が出席し、3月から発足する J A かわて平泉女性部の在り方や、新生 J A への要望などについて意見を交わしました。

事務局からは女性部本部を一本化し九つの地域支部とフレッシュ部を設置するなど現時点での合併協定の協議内容を提示。意見交換では、部員から「部員減少の歯止め対策として何をすべきか」との質問が出たほか、「福祉施設充実など今後も高齢化対策を図ってほしい」などの要望が出されました。

鈴木昭男組合長は「女性部は農家組合との連携した組織づくりや、しっかりとした事務局体制が重要である」と、女性部活動の活性化について述べました。

室根東小の小山希来さんの作文が入賞

「ごはん・お米とわたし」作文・図画コン県表彰式

「うれしいです」と
受賞を喜ぶ希来さん



第38回「ごはん・お米とわたし」作文・図画岩手県コンクール表彰式（J A 岩手県中央会主催）が1月29日、盛岡市で開かれました。県応募点数は作文が121点、図画301点の中から室根東小学校2年の小山希来さんが作文部門で東北農政局盛岡地域センター長賞を受賞しました。

作品は「おいしいごはんのひみつ」と題し、祖父母の田植え・稲刈りの手伝い体験記。「ひと手間かけた分おいしくなるんだよ」というおじいさんの言葉が印象的な作品です。希来さんは「働いて食べるおやつ（たばこぎぎ）が大好き」と笑顔で話してくれました。

また、佳作には小野寺蓮さん（室根東小2年）と志田凌太さん（同小6年）が入賞を果たしました。

地元のカボチャでレアチーズケーキ作り

川崎めぐりきつず 2回目

みんなで楽しく調理しました



J A 川崎営農センターは12月22日、今年度2回目の「めぐりきつず」を川崎公民館で開きました。地元の小学生7人と母親5人が参加し、J A 生活リーダーの佐藤幸子さんの指導で、地元のカボチャを使ってレアチーズケーキとピザを作りました。

子どもたちは、型にバームクーヘンを敷き詰め、材料を混ぜたり、ケーキの上に飾りつけてオリジナルケーキを作りました。ピザ作りでは、生地にAコープマーク品のもちもちパンミックスを使用しました。試食をしながら、佐藤先生は「カボチャは皮まで食べられるんだよ」と話していました。もちもちパンミックスで作ったピザは、もっちり感があってとっても美味しいと好評でした。

舟下りでわいわい交流

J A 女性部東山中央支部



雪景色を満喫しながら狛鼻溪のこたつ舟で交流しました



J A 女性部東山中央支部は1月23日、わいわい交流会をひがしやま観光ホテルで開催しました。

部員39人が参加し、佐藤幸子女性部長を講師に迎え「輝く女性のために」をテーマに講演をいただきました。佐藤部長は「女性部の活動はいろんな学びの場になっている。何事も大変だな」と思わずに、せっかくだから楽しんで活動に参加した方がよい。何か一つでもやってみたい事を持ち帰り実践してみる」と語り、参加した部員は大きくうなずきながら聞いていました。

講演終了後、狛鼻溪のこたつ舟に乗って鍋を囲みました。舟の中は豆炭こたつで暖かく、雪景色を満喫しながら外の寒さを忘れ、わいわい交流を深めました。

地域農業の将来を見据え法人化

農事組合法人清田フレンドファームが誕生

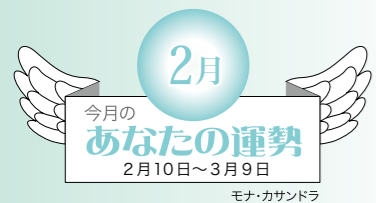
農業振興に決意を新たに
設立総会



千厩町の清田地区で1月25日、農事組合法人清田フレンドファームが誕生しました。J A 管内の農事組合法人としては6番目の設立で、集落営農組織は16組織目になります。

代表理事組合長には設立発起人会代表の清本準氏が選任され、組合員は120人、経営面積は65畝で水稲が中心。地域担い手の確保と作業の合理化で新たな営農の展開を図ります。

清田地区は、11区営農組合という集落営農組織もあり、地区全体で清田花フェスタの開催など地域農業振興に取り組んでいます。法人化への取り組みは、平成25年3月から法人設立準備委員会を立ち上げ、幾度にも及ぶ会議や地区説明会、意向調査などを重ね、今回の設立の運びとなりました。



牡羊座 3/21~4/19
【全体運】知的好奇心が刺激されそう。興味を引かれるジャンルがあれば、トライしてみるのが正解。小旅行も良い刺激に【健康運】乾燥肌対策を万全に。就寝時にもケアを【幸運を呼ぶ食べ物】ハッサク

牡牛座 4/20~5/20
【全体運】細部にこだわり、先に進めなくなる暗示。周囲の意見を聞くなど、柔軟に。気分転換には古典音楽の鑑賞が有効【健康運】無理をせず、のんびり過ごすのがグッド【幸運を呼ぶ食べ物】甘エビ

双子座 5/21~6/21
【全体運】アクティブに動き回れる月。何事にも果敢にチャレンジを。インターネットや海外に関する分野にも幸運が【健康運】快適に過ごせそう。スポーツがお勧め【幸運を呼ぶ食べ物】クワイ

蟹座 6/22~7/22
【全体運】ネガティブな発想をしやすいので、意識的にプラス思考を。明るい笑顔を心掛けて。花を飾ると開運の呼び水に【健康運】良質な睡眠がストレス解消に効果を発揮【幸運を呼ぶ食べ物】セリ

獅子座 7/23~8/22
【全体運】決断力が不足しがち。迷ったら、独りで悩まず、信頼できる人に相談するのがベスト。創作活動も好影響あり【健康運】ヨガなど、適度な運動で体をほぐすと◎【幸運を呼ぶ食べ物】野沢菜

乙女座 8/23~9/22
【全体運】情緒不安定になりやすいかも。深呼吸で気持ちを安定させて。植物の世話をしたり、ハーブティーを飲むのも吉【健康運】暴飲暴食はNG。散歩でリフレッシュを【幸運を呼ぶ食べ物】デコポン

天秤座 9/23~10/23
【全体運】レジャーや飲み会に誘われるなど、にぎやかなイベントがめじろ押し。気軽に顔を出し、伸び伸びと英気を養って【健康運】オーバーワークは禁物。休息を忘れずに【幸運を呼ぶ食べ物】ワラビ

蠍座 10/24~11/22
【全体運】余計なひと言が多くなるなど、対人面に暗雲が。周囲への干渉は控え、自分がやりたいことに集中すると好転【健康運】食生活のリズムが乱れ気味。見直し必須【幸運を呼ぶ食べ物】レンコン

射手座 11/23~12/21
【全体運】コミュニケーション能力が活性化。誰とでも気さくに付き合えます。特に趣味や習い事を通じた交流に発見が【健康運】まずまずのライン。入浴でリラックスを【幸運を呼ぶ食べ物】ヒラメ

山羊座 12/22~1/19
【全体運】持ち前の粘り強さを発揮できる期間。何事にも忍耐強く取り組んで。余暇は好きなことを満喫すると充実感大【健康運】気分を落ち着けるのが体調アップの鍵【幸運を呼ぶ食べ物】シジミ

水瓶座 1/20~2/18
【全体運】やる気が高まるはず。未体験ジャンルに思い切って挑戦すれば、新たな才能が目覚める予感。自己主張も大賛成【健康運】理想ポディーを目指すチャンス。前向きに【幸運を呼ぶ食べ物】水菜

魚座 2/19~3/20
【全体運】優しい気持ちになれるので、自然とみんなから慕われる時期。サービス精神を発揮すれば、より幸運度アップへ【健康運】風邪に注意。油断せず、寒さ予防を【幸運を呼ぶ食べ物】タイ

【モナ・カサンドラ プロフィール】
占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探究。コンピュータによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動をはじめ、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>



たくさんほめて
できることの
喜びを

まい
千葉舞衣さん(23)

一関市滝沢

松川保育園で2歳児を担当する舞衣さんは、保育士3年目。「子どもが好きなので、高校、短大で幼児教育を学びました。実習などの経験を重ねていくことで、保育士への思いも強くなりました」と振り返ります。「職場の先輩方にたくさん教わって、自分自身も子どもたちと一緒に成長できるように毎日勉強です」と話す舞衣さん。4月からは正職員になるので、さらに保育士として頑張る希望を持っています。高校生の時から「よさこい」をやっていたので、園児に教えるなどして保育園の行事にも生かしています。「子どもたちが『保育園に行きたい』と思えるように、一緒に楽しく遊んだり、できることが増えるように、たくさんほめてあげたいです」と話します。身近な目標は「お金を貯めて、一人暮らしをしてみたいですね」と笑顔を見せます。

So~JA*E~JA
コーナー Vol.39

【JAいわい東とJAいわて南の共通イベントの紹介】

米の供給過剰受け、
数量、面積ともに減少
一関地方農業再生協議会

一関地方農業再生協議会（会長：千葉長吉JAいわて南組合長）は1月28日、総会を開き、26年産米の生産数量、面積目標の配分を決定しました。岩手県から通知された数量は一関市が3万3539ト(前年比1262ト減)、平泉町が3753ト(同131ト減)、面積は一関市が6602ヘクタール(前年比262ヘクタール減)、平泉町が747ヘクタール(同26ヘクタール減)となりました。同協議会ではこれを受け、一等米比率、水稻作付3割以上の農家の面積などをもとに市内各地域の配分を算出しました。各地域の配分結果は右表の通りです。

	生産数量目標 (kg)	配分面積 (ha)	面積増減 (ha)
一関地域	11,409,078	2,269.8	△ 83.0
花巻地域	9,928,691	1,863.9	△ 80.3
大東地域	3,687,908	751.6	△ 28.7
千厩地域	2,483,619	489.3	△ 20.2
東山地域	1,255,579	261.8	△ 10.2
室根地域	1,328,656	283.0	△ 10.6
川崎地域	902,984	180.7	△ 6.1
藤沢地域	2,543,365	501.9	△ 22.9
一関市計	33,539,880	6,602.0	△ 262.0
平泉町	3,753,580	747.0	△ 26.0
計	37,293,460	7,349.0	△ 288.0

わが家の
Boss

さいのかみ
川崎町薄衣字塞ノ神

小野寺 奏斗くん(3)
尚音くん(1)



表紙のボクたち、ワタシたち

【家族紹介】お父さん：正浩さん お母さん：千絵美さん
おじいさん：誠一さん おばあさん：美佐子さん

子どもたちへ

- お父さんより 健康が一番!
- お母さんより 二人仲良く、元気な男の子になってね!
- おじいさんより お父さん、お母さんのように育ってね。
- おばあさんより 思いやりのある優しい子になってね。

麵類が大好きな奏斗くんは、車のおもちゃに夢中です。仲良しのワンワンのぬいぐるみは寝るときも一緒。お父さんと一緒にお風呂に入るのが楽しみで、帰りを首を長くして待っています。4月から千厩町の清心幼稚園に通います。尚音くんは、ごはんと納豆が大好きな男の子。「良い事も悪い事も何でもお兄ちゃんの良い事を真似をしたがるので、奏斗が自分の食べたものを流し台に片付けてくれるので、尚音も見習ってやろうとします」と、お母さんは話します。人見知りをしない元気な兄弟。これからの成長が楽しみです。



王監督にお札を渡した当時の藤野専務(右)

思い出の一枚

No.190

藤野寿男さん(79) 千厩町奥玉字松原



これは昭和62年、私が千厩農協の専務の時に旅行定積による九州旅行の折、巨人軍の王貞治監督へ室根神社で必勝祈願をしたお札を手渡した時の写真です。

160余名によるバス4台での一週間の九州一周ツアーは、農協での企画の中でもかなり大規模な取り組み。当時は貯金残高100億円が夢であり、貯金確保の方策として各種定積運動が盛んでした。

出発前に話が盛り上がり、「宮崎へ行くのだから、巨人軍のキャンプを訪問しよう」ということに。当夜、選手の帰りが遅れ、面会できませんでしたが、「団長としてこのまま会えず終いでは、大嘘つきになってしまう」と、気を採みながら一夜を過ごしました。翌朝、出発直前にやっと王監督とホテルのロビーで面会が実現。まさに滑り込みセーフで念願が叶いました。携えて行った室根神社のお札は、60割以上ある特製で必勝祈願を施したもの。蛇足ですが、この年の巨人軍はリーグ優勝を果たし、ご利益が効いたと皆で喜んだものでした。

あれから27年。アルバムをめくるとかなりの方々が鬼籍に移られており、ご冥福を祈りながら思い出に浸った次第です。

いわい東米だより

2月号

平成24年産米の本精算について

平成24年産米の販売に係る本精算を行いましたのでお知らせします。

1. 販売数量 196,673袋/30kg
2. 販売額 1,548,224,253円
(栽培加算・こだわり米加算金16,485,859円を含む)
3. 本精算額 171,912,602円

銘柄別精算単価表 (主たる銘柄を抜粋) (単位: 1袋/30kg 金額は円)

銘柄	区分	等級	包装	概算金	本精算単価	最終手取額
ひとめぼれ	限定		1等 紙袋	6,200	827.37	7,027.37
ひとめぼれ	限定	天日	1等 紙袋	6,200	877.76	7,077.76
ひとめぼれ	JA		1等 紙袋	6,100	876.88	6,976.88
あきたこまち	限定		1等 紙袋	6,200	976.02	7,176.02
あきたこまち	限定	天日	1等 紙袋	6,200	1,026.41	7,226.41
あきたこまち	JA		1等 紙袋	6,100	1,025.53	7,125.53
ササニシキ	JA		1等 紙袋	6,250	950.54	7,200.54
こがねもち	JA		1等 紙袋	6,890	524.56	7,414.56
ヒメノモチ	JA		1等 紙袋	6,200	525.70	6,725.70

年産	概算金	精算金	農家手取額
H18	5,725	677.36	6,402.36
H19	5,350	578.34	5,928.34
H20	6,000	519.26	6,519.26
H21	6,050	47.50	6,097.50
H22	4,400	441.31	4,841.31
H23	5,900	342.35	6,242.35
H24	6,200	827.37	7,027.37

(参考資料)
年産別本精算の概要
*ひとめぼれ
限定米 1等 紙袋 基準

消費税法改正に伴う購買品購入に係るお知らせ

- ・平成26年4月1日から消費税率が8%に引き上げられますが、JAの購買品の納品書兼請求書等は従来どおり税込価格での表示となります。
 - ・課税売上高1,000万円を超える消費税申告農業者(原則課税)は増税前の駆け込み購入を行っても納税額に変わりありません。
- (原則課税では、税率が5%から8%に引き上げになっても、差額分を翌年の消費税を確定申告で納めるため、4月以降の購入でも納税額に影響ありません。)
※税に関する詳しい情報は、国税庁ホームページ【www.nta.go.jp】に掲載されています。

資材店舗の営業時間延長のお知らせ

2カ所拠点による全域を対象とした資材店舗の通年営業について、3月から当面の間、営業時間を延長します。

営業店舗 ○千厩営農センター ☎52-5082
○大東営農センター ☎75-3111
平日 午前8時30分～午後7時
休日 午前8時30分～午後5時
※3月1日(土)、2日(日)は午前営業とします。

【1月号のお詫びと訂正】第17回いわい東りんご品評会の入賞者の中で誤りがございましたので、お詫び申し上げます。訂正は「王林の部▽銀賞=小岩えみ子さん(室根)」でした。

生産資材のご注文、
配達依頼はこれからも

JA配送センターへ!



受付専用電話 ☎51-1131

までお願いします。
◎配達受付 月曜日から金曜日(土日・祝日除く)
◎配達 午後3時までのご注文は翌営業日
飼料・肥料・農薬・生産資材全般の注文を承ります

1月9日 最高販売額の血統構成
雌 ~父:安福久、母の父:勝忠平、祖母の父:安平 去勢 ~父:菊福秀、母の父:勝忠平、祖母の父:美津福

営農センター	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
千厩	19	801	405	502,011	23	762	410	596,857	42	553,950	99.7
藤沢	5	495	401	442,050	11	698	501	617,305	16	562,538	111.6
大東	27	740	370	521,811	33	728	448	618,927	60	575,225	101.3
東山	5	605	485	538,650	15	706	461	612,850	20	594,300	104.0
室根	6	568	455	496,650	10	704	554	628,645	16	579,272	107.1
川崎	1	459	459	458,850	2	622	613	617,400	3	564,550	101.7
合計・平均	63	801	370	507,450	94	762	410	613,390	157	570,879	102.5

(単位:円、ただし高値・安値は千円) 税込み

和牛枝肉 販売成績

格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)	
	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)		
JAいわい東販売分	5等級	398	2,084	830,871	496	2,102	1,044,305	70.2%
	4等級	394	1,842	725,622	507	1,745	885,855	
	3等級	386	1,669	645,663	458	1,672	767,131	
								販売頭数 47頭

JAいわい東集荷月間最高販売牛
血統紹介
*雌の部
北平安 × 平茂勝 × 安平
A 5 No.10 501 kg 2,579円
*去勢の部
光平照 × 忠富士 × 隆桜
A 5 No.12 479 kg 2,406円

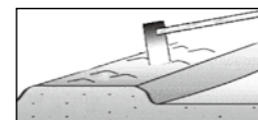
家庭菜園を楽しもう!

美味しいキャベツを作りましょう!

渡辺採種場のおすすめ

キャベツは世界中で栽培されている野菜で、胃腸の働きを盛んにするビタミンUが含まれています。生でも加熱してもおいしく食べられ、料理してもさまざまなアレンジが可能です。ぜひ挑戦しましょう。

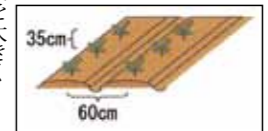
【タネまきと良苗の作り方】
移植栽培とし、『セルトレイ』と『タネまき専用園芸培土』を用意します。地温が20℃位に保たれたら、タネまきスタートです。
灌水は、原則として午前中に行います。夕方になると、徒長や病気の原因になるので注意しましょう。



【畑の準備】
キャベツは湿害に弱いので、高うねにするなどの排水対策をしてください。
(1m当たり)
完熟堆肥 3kg
苦土石灰 150g
化成肥料 80g
を施し、良く耕しておきます。

【定植とその後の管理】
セルトレイ苗では本葉2枚~3枚、黒丸ポット苗では本葉5~6枚が定植適期です。活着の良否が生育に影響を及ぼすので、本畑が乾燥しているときは

かん水し、定植苗にもあらかじめ十分かん水しておく、活着が良くなります。
追肥は、定植2週間後と4週間後に化成肥料を1㎡当たり、30gずつ施し、同時に中耕と土寄せをすると生育が良くなります。
結球が始まる前までに、外葉を大きく育てるようにしましょう。



【病害虫の防除】
アオムシやコナガなどの害虫は、見つけたら捕殺するか、発生初期の殺虫剤散布が肝心になります。
病気がべと病や菌核病が発生しますが、排水を良くし、大雨の後には殺菌剤を予防散布するようしましょう。
農薬は同じものを連用せず、ローテーションで使用するようにしましょう。

【収穫】
玉が肥大し、手で軽く押してみても固くしまつていれば収穫適期です。
収穫が遅れると、裂球するので注意しましょう。

【祝園】
暑さに強く、裂球の遅い品種です。肉質に甘みもあり、品質良好です。

【YR青春号】
渡辺採種場がおすすめする美味しいキャベツ2品種
とにかく美味しくやわらかい。定植後55日位で収穫期に達する極早生種です。

Thank you! お便り ありがとう

昨年9月父が永眠しましたが、どうやら新しい命が宿ったらしい9人家族になるようです。(千厩町・Kさん)

2歳の娘と一緒にソリすべり。懐かしくて子ども以上に楽しんでしまいました。(藤沢町・Oさん)

実家に行くくと兄と弟はどんぶくを着ている。昔、子どもの時は兄弟皆母が縫ったものを着ていた。今のはボケットが付いている(購入品なので)。そして爺はフリースを着ている。(千厩町・Oさん)

繁殖和牛、昨年は雌子牛ばかり生まれましたが、新年早々雄子牛が生まれました。午年でうまくいくように願っています。(室根町・Yさん)

野菜の価格が上昇中。昨夏からハクサイ、大根を植えて、まああの出来。この冬まかなって食べています。今年もいろいろ植えてみます。(東山町・Sさん)

昨年6月娘がクモ膜下出血で倒れ入院中。「まさか?」の坂は本当にあるのだと実感しました。今年こそは家族7人健康で過ごせますように!とお願ひした年の始めです。(室根町・Cさん)

広報紙で支店職員のお顔を拝見し、地元出身の職員がよそで頑張っているんだなと...合併し今後はますます大変になりますね。ご苦労様です。(東山町・Iさん)

今年受験のお兄さん。風邪を引かないように自家産野菜をたくさん食べて頑張ってください。(藤沢町・Oさん)

自分のミニバイクは「平泉ナンバー」なのですが、今年から自動車も変更できるようです。新しいナンバーに見合った車が欲しいなあ!!(藤沢町・Gさん)

JAで働いている人は、みんなニコニコしていて、いい気持ちです。将来はJAで働いている人のように毎日ニコニコしているようになりたいです。(藤沢町・Mさん)

1月号の「男前鑑」が良かったです。「女性版」も企画してください。そしてよき出会いがあれば最高ですね。(室根町・Kさん)

夏は暑い暑いと何回も言っていたことか、そして冬になり寒い寒いねと毎日言っていたら、主人が沖繩に別荘を買って冬は南国ですぞすか。私は思わず「ん、夢が叶う」といいた。(大東町・Oさん)

3歳になる孫が「今年甘いピーマン作って」と電話で言っていました。苦いピーマンが嫌だからだつて。はあちゃんも頑張って甘いピーマンを採ります。(藤沢町・Kさん)

卒業シーズンまであと少し。先輩たちに喜んでもらえるように仲間とダンスの練習中!!(大東町・Iさん)

~JA介護福祉センターから~



ゲームレク

頭を使って「デカルタ」
体を使って「福よ来い!!トコトコゲーム」



おやつレク

「あずきばっと」作り。
「昔はよく作って食べたもんだ」



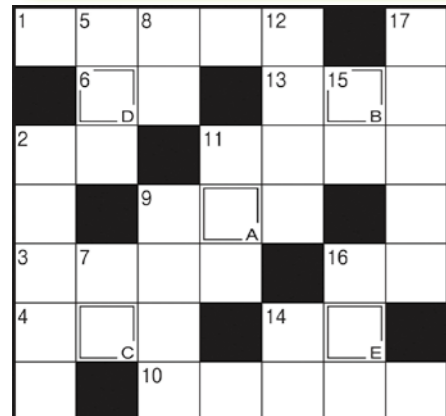
介護サービスに関するご相談・お申し込み・お問い合わせは



クロスワードパズル

二重マスの文字をA~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

正解者の中から10名の方に『図書カード(500円券)』または『ガソリン券(500円券)』のいずれかを進呈いたします。



タテのカギ

② 足柄山で熊と相撲を取りました
読書、ゴルフ、釣り、カラオケ……
人それぞれ

⑦ 髪をとかず道具
晴れているのに雨が降る、
きつねのー入り

⑨ 雪の上を歩くに残ります
インドの伝統的な衣装の一つ
調理実習や裁縫などをやる教科
は外、福は内!

⑫ 転ばぬ先に用意したい
蒸留・精製するとガソリンなどに
なります

⑰ グー・チョコキ・パーで勝負します

解答と当選者

1	カ	ユ	11	ワ	ク	16	セイ	22
2	ヤ	ミ	ヨ	15	サイ	フ		
3	ク		9	ウ	カ		ジ	ク
4	ク	ジ	10	ラ	ク	20	モ	リン
5	マ	ン	メ	ン				

1月号の答えは「フクジュソウ」でした。当選者は次の方々です。

小野寺 幸 枝さん(千厩町)
加藤 正 勝さん(千厩町)
小野 高 彰さん(藤沢町)
三浦 浦 れ なさん(藤沢町)
小島 東 唯 人さん(大東町)
伊東 唯 人さん(大東町)
鈴木 八重子さん(室根町)
千 公 子さん(室根町)
金 森 義 一さん(室根町)
吉 田

ヨコのカギ

① おいしいものを好んで食べる
グルメな人

② 目玉焼きの目玉になる部分
道路脇で手を挙げて拾います
2014年に冬季五輪が行われる国
眠っているときに見ます

④ 財宝のーを示した地図
温める湯葉が作れます
頭が良く教養のある女性のこと
朝まで寝ませんでした

⑬ 犬は3日飼うと忘れなれどか
ギターやバイオリンに張りります

官製はがきの裏に
①クイズの答え ②身近な話題や本紙
へ一言 ③希望のプレゼント ④あなた
の住所、氏名、年齢 をご記入の上、
〒029-0803
一関市千厩町千厩字下駒場283-1
JAいわい東 企画課
までお送りください。
●ご応募はFAX(52-5213)、Eメールでも受
付けます。
Eメールアドレス waiwai@jaiwate.or.jp
締切日 平成26年2月24日(当日消印有効)
2月号の当選者は発送をもって替えさせてい
たきます。
皆さまからのご応募お待ちしております。



支店のモットー 笑顔で元気に!
明るく元気に、地域に根ざした支店を目指しております。
どうぞお気軽にご相談ください。
皆さまの来店をお待ちしております。



支店職員紹介 黄海支店

JA安心倶楽部 ~幅広い補償でアクティブなあなたの日常生活をサポート~

今年から天災補償・示談交渉サービス・弁護士費用保険金・法律相談費用保険金が新たに改正になり内容も充実しました。

補償内容(補償事例)	保険金額
傷害死亡保険金(天災補償付) 地震で建物が倒壊し死亡した。 交通事故で死亡した。	120万円
傷害後遺障害保険金(天災補償付) 地震で家具が倒れケガをした。 階段から落ちてケガをした。	60万円
傷害部位・症状別保険金(天災補償付) バイク・自転車で転倒した。	3,000円
個人賠償責任保険金(示談交渉サービス付) 買い物中お店の商品を落としてしまった。	1億円
携行品損害保険金(自己負担額:3,000円) 旅行中にカバンを盗まれてしまった。 つり道具を壊してしまった。	20万円
被害事故補償保険金 ひき逃げされ死亡した。 通り魔の被害により入院した。	2,000万円
弁護士費用保険金	300万円
法律相談費用保険金	10万円
年間保険料	15,000円

- JA安心倶楽部は組合員や組合員家族ならどなたでもご加入できます。
- JA安心倶楽部の契約は被保険者本人の年齢が**満80歳未満**の新規契約のお取扱いです。
- JA安心倶楽部のご継続は被保険者本人の年齢が**満89歳まで**脱退の申し出がない限り自動継続されます。

詳しくは、JA各支店窓口までお問い合わせください。

「うつ」は1人で悩まないで、まずは相談!

疲れているのに眠れない、眠っていてもたびたび目が覚めてしまう、朝早くに目が覚める場合は「うつ」のサインかもしれません。
次のうち2つ以上当てはまり、かつ、その状態が2週間以上ほとんど毎日続いている場合はうつ病の可能性があります。
□毎日の生活に充実感がない。□これまで楽しんでやれたことが、楽しめなくなった。□以前は楽にできていたことが、おっくうになった。□自分が役に立つ人間だと思えない。□訳もなく疲れたように感じる。
悩みの解決の第一歩は相談することです。
お気軽に**一関市役所各支所保健福祉課**にご相談ください。

支店窓口水曜時間延長実施日

2月 5日、12日、19日、26日

午後7時まで営業していますので、どうぞご利用ください。

理事会報告

第15回 1月29日開催

次の事項について審議され、原案通り可決されました。

- ・米穀の系統外販売に係る取引金額の変更
- ・固定資産取得金額の変更

「営農座談会」開催のお知らせ

平成26年度の「農政に関すること」や「生産技術に関すること」について下記の日程で営農座談会を開催します。

【主な内容】

- ・水田農業の基本方針について
- ・経営所得安定対策について
- ・地域農政について
- ・良質米生産について
- ・園芸作物の作型と特徴
- ・その他

地区	開催期間
千厩地域	2月12日(水)~14日(金)
藤沢地域	2月20日(木)~21日(金)
大東地域	2月18日(火)~21日(金)
東山地域	2月13日(木)、14日(金)、17日(月)
室根地域	2月17日(月)~19日(水)
川崎地域	2月20日(木)~21日(金)

詳しい会場・日程等は **一関市各支所** からご案内します。

一関地方農業再生協議会

JA合併に伴う業務のお知らせ

JAいわい東とJAいわて南が合併し、平成26年3月1日からいわて平泉農業協同組合(JAいわて平泉)としてスタートします。1月31日現在での合併に伴う各種事業・業務についてお知らせいたします。

○総務管理関連

- ・本店事務所は、現在のJAいわて南本店施設となります。
〒021-0027 一関市竹山町7-1 TEL 0191-23-3006(代表) FAX 0191-21-0242
- ・組合員資格は正・准ともに現行通りとなります。出資口数が一口1,000円から一口500円となりますので、組合員には追って出資口数等に係る通知をいたします。

○金融・共済関連

- ・金融部・共済部の拠点事務所は本店事務所となります。
- ・当JAの現在ご利用いただいている通帳、キャッシュカード等は、店舗コード、口座番号に変更ありませんので、そのまま継続してご利用いただけます。
- ・当JAの現在ご契約いただいている共済証書等もそのまま継続してご利用いただけます。
- ・当JAの自動車共済加入による事故相談については、従来通り各支店またはフリーダイヤル(0120-258-931)までご連絡願います。

○営農・畜産関連

- ・営農部は西部営農振興センター、畜産部は東部営農振興センターが拠点事務所となります。なお、東部には営農振興課と園芸課が駐在し、西部には畜産課が駐在します。

東部営農振興センター(現JAいわい東総合営農センター)

〒029-0523 一関市大東町摺沢字菅生前61-3 TEL 0191-75-3311 FAX 0191-75-3549

西部営農振興センター(現JAいわて南営農経済部)

〒021-0002 一関市中里字上大林157-1 TEL 0191-23-9176(現JAいわて南農政企画課) FAX 0191-23-3985

- ・園芸センター(東部・南部)は従来通りです。

○生産資材・生活関連

- ・生産資材のご注文・配達依頼は従来通り、配送センターの専用電話51-1131までお願いします。(関連記事14ページ)
- ・農機センター(千厩・大東)業務は従来通りとなります。
- ・直取等の店頭販売は従来通り各営農経済センターまでお願いします。
- ・生活部の本店業務は、西部営農振興センターを拠点としますが、葬祭センター、いわいの丘、ガスセンター、旅行センターなど各事業所業務は従来通りとなります。
- ・給油所、自動車整備センターは(有)JAラポートに子会社化しますが、給油カード等はそのまま継続してご利用いただけます。また、現在のJAいわて南管内の給油所でもご利用いただけます。

○支店・営農センター関連

- ・支店、ふれあい店は従来通りです。営農センターは名称が営農経済センターに変更になりますが、基本的な業務は従来通りです。

新生JAでも、組合員・ご利用者の皆さまにご満足いただけるよう、より一層の利便性の向上と信頼に応え、地域密着型の事業展開に努めてまいります。何卒ご理解の上、今後ともお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

いわい東農業協同組合

平成25年度 一関産野菜料理コンテスト 最優秀賞作品



揚げてからすぐに冷やすことで、あっさりとした味わえます。



Let's Cooking

「ピーマンとなすの冷やしあげ」

東山町長坂字東本町 岩淵 裕子^{ゆうこ}さん

◀材料▶ 4人分

- ピーマン……………8個
- ナス……………4個
- ネギ……………1本(ミョウガでも可)
- かつおの削り節……………少々
- めんつゆ……………適量(お好みで)
- サラダ油……………適宜(素揚げ用)
- 氷……………適宜(氷水用)

いわいの恵みクッキング

◀作り方▶

- ① ピーマンは半分に切り種を取る。
- ② ナスは2つ割にし、縦に切る。
- ③ ①と②を素揚げし、氷水に入れ、水を切り皿に盛る。
- ④ めんつゆをかけ、ネギのみじん切りと削りぶしを添える。

編集後記

▼カメラも執筆も素人だった自分が、4年間広報担当として、さまざまな出会いや経験ができたことは、とてもラッキーなことでした。今までご支援・ご協力いただいた皆さまに本当に“感謝”という思いでいっぱいです。ありがとうございました。(千葉)▼創刊以来204回発行してきた広報紙「わいわい」が今号で最終号となり、JAいわい東とともに幕を閉じます。今まで発行できたことは、快く取材にご協力いただいた方々をはじめ、編集・発行をひとかたならず支えてくださった組合員や地域の皆さま、関係機関、職員の方々のおかげです。今まで本紙におつきあいいただき、誠にありがとうございました。新生JAいわて平泉の広報誌では、より充実した内容と多彩な情報をお届けしたいと考えておりますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

(編集委員一同)



歴代担当者